



進路通信

vol. 2

進路指導係発行

令和2年5月



～ 連休を明けて ～



例年であれば、連休明けからは本格的に授業が始まり、爽やかな季節の中で学業が行われているところですが…。今年は新型コロナウイルスの影響で未だに登校ができず、みなさんは“Stay Home”で、日々家庭学習に取り組んでいると思います。進路指導係としても、このような状況は初めてであり、どのようにみなさんのサポートができるか考えています。進路通信の発行や Classi に進路指導動画をアップしますので視聴してください。また進路相談窓口として、3年生の皆さんには進路指導係直通メールも開設しましたのでメールアドレスを Classi 上で確認し、進路相談で活用してください。

今回のテーマ 「専門職大学／短期大学」

みなさんは専門職大学／短期大学って、聞いたことがあるでしょうか。2019年4月、「専門職大学／短期大学」という新しい学校制度が誕生しました。従来からある大学／短期大学は学問を深く研究する学校、専門学校は将来の就職に向けて技術を身につける学校ですが、専門職大学は将来的に産業をリードできる人を育成するために、産業界と連携しながら専門的なことを広く実践的に学ぶ学校として誕生しました。大学の良さと専門学校の良さをあわせ持ちながら、これまでにない教育方針で仕事に役立つ知識と技術を身につけられることが特徴です。

専門職大学は「大学」の枠組みの中に設置されており、卒業すると「学士（専門職）」（専門職短期大学は「短期大学士（専門職）」）という学位が得られるため、大学と同等に扱われます。授業は大学で学ぶ教養以外に、業界で実際に仕事をしている実務家教員による授業や、企業での長期にわたる実習（インターンシップ）などが行われます。例えば、学外の企業・診療所等で行われる実習は、通算 600 時間以上（4 年制の場合）が義務付けられています。1 日 8 時間、週 5 日の実習の場合、15 週間以上の学外実習が行われることになります。そこでは、実際の現場で知識と技術を学び、問題解決できる思考力も養うプログラムが組まれています。大学と専門学校を融合したプログラムを実行することで、卒業後は即戦力として現場の最前線に立つリーダーの役割が期待されており、専攻する職業に関連する他分野の学びとかけあわせることで、前例にとらわれないイノベーションを起こし、就職した業界や職業の変化をリードする人材となることでしょう。

学校区分

大学

短期大学

専門学校

専門職大学

LEADER



大学・短期大学
学問探究・学術研究



専門職大学
知能と技能の融合
自ら考え、作り出す



専門学校
技術習得・技能習得

専門職大学／専門職短期大学の種類

2019 年度開校（初年度）

国際ファッション専門職大学
高知リハビリテーション専門職大学
ヤマザキ動物看護専門職短期大学

2020 年度開校

静岡県立農林環境専門職大学、情報経営イノベーション専門職大学
東京国際工科専門職大学、東京保健医療専門職大学、開志専門職大学
びわこリハビリテーション専門職大学、岡山医療専門職大学
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部



今年の3月に卒業した生徒の中にも、情報経営イノベーション専門職大学や東京国際工科専門職大学に入学した生徒もいます。現在は11校の専門職大学／専門職短期大学があります。今年も、かなざわ食マネジメント専門職大学、国際観光芸術専門職大学、モビリティシステム専門職大学、ビューティアンドウェルネス専門職大学などが設置認可を申請しています。今年度は医療分野ではない専門職大学が申請されており、認可が下りた際(冬頃を予定)には選択肢として考えることが出来る生徒も多くなると思います。

自分がなりたい仕事や将来像が決定している生徒のみなさんは、是非、進路の選択肢の一つとして調べてみると良いかもしれません。もちろん学費などもかかりますが、大学や短期大学と同様に奨学金を申請することができます。例えば、日本学生支援機構、学校や地方自治体の奨学金を利用することができます。日本学生支援機構の場合は学校を通して申し込むことになるため、お金のことは話しぶりいかかもしれませんが、大切なことですから早めに保護者と相談しましょう。

以上、専門職大学/短期大学の概要を紹介しました。現在の休校中の間、調べる時間も十分にあると思います。家庭学習は当然ですが、自分の将来を見つけ出す一つの材料として、気分転換に考えてみるのもいいのではないのでしょうか。1,2年生のみなさんも一日一日の過ごし方で、将来の自分が変わってきます。Classiの学習記録や一日の振り返りを日々つけて、学校再開時に余裕のあるスタートが切れることを期待しています。

みなさん、「夢」に向かって頑張ってください。

5月のテーマ

1 学年：高校の学習が始まってはいませんが、この時期に家庭学習の習慣が身につけられることはチャンスです。毎日、学習する癖をつけましょう。

2 学年：この機会に、自分の将来について深く考えてみましょう。例えば、「将来警察官になりたい!」としても、警察官の働く場所は47都道府県あります。そこででなければならない理由(地元だからNG)を深く考えよう。

3 学年：総合型選抜(AO入試)・学校推薦型選抜(推薦入試)を希望する生徒は、時間がある今、進みたい分野(学部学科)の理解を深めておきましょう。

入試改革もあるため、受験生は一般選抜を避ける傾向にあります。日々学習を進めることで、上位大学の合格もあるかもしれません。

